

# 介護・福祉のおしごと 親子学習会

新型コロナウイルス感染症の  
感染拡大に伴い  
Zoomを使ったオンラインで  
開催しました。

※当初予定していた内容から  
一部内容を変更して実施しています。

福祉の仕事を身近に感じ、関心をもってもらうことを目的に、小学生の親子を対象とした学習会を開催し、県内の介護施設などを紹介しました。

## 開催日

令和3年8月3日(火) 8月5日(木) 8月6日(金) 8月17日(火) 8月19日(木) 8月20日(金)

## 学習内容

### ① 紹介施設の紹介

- ・社会福祉法人眉丈会 (金沢市) 勝裕 健司 氏
- ・社会福祉法人清祥会 (能登町) 酒谷 敦子 氏
- ・社会福祉法人自生園 (小松市) 西場 芳江 氏

施設の様子や介護ロボットなどについて、  
動画や写真を使って  
わかりやすく紹介してくださいました！

ほっとあんしんの家の様子やたくさんの  
福祉用具を紹介してくださいました！

### ② 福祉体験 ※実施日により体験できるコースが異なる

- Aコース：バリアフリー体験住宅 ほっとあんしんの家の紹介
- Bコース：田鶴浜高校の生徒さんによる手話体験

YOASOBIの「夜に駆ける」の  
手話を教えていただきました！

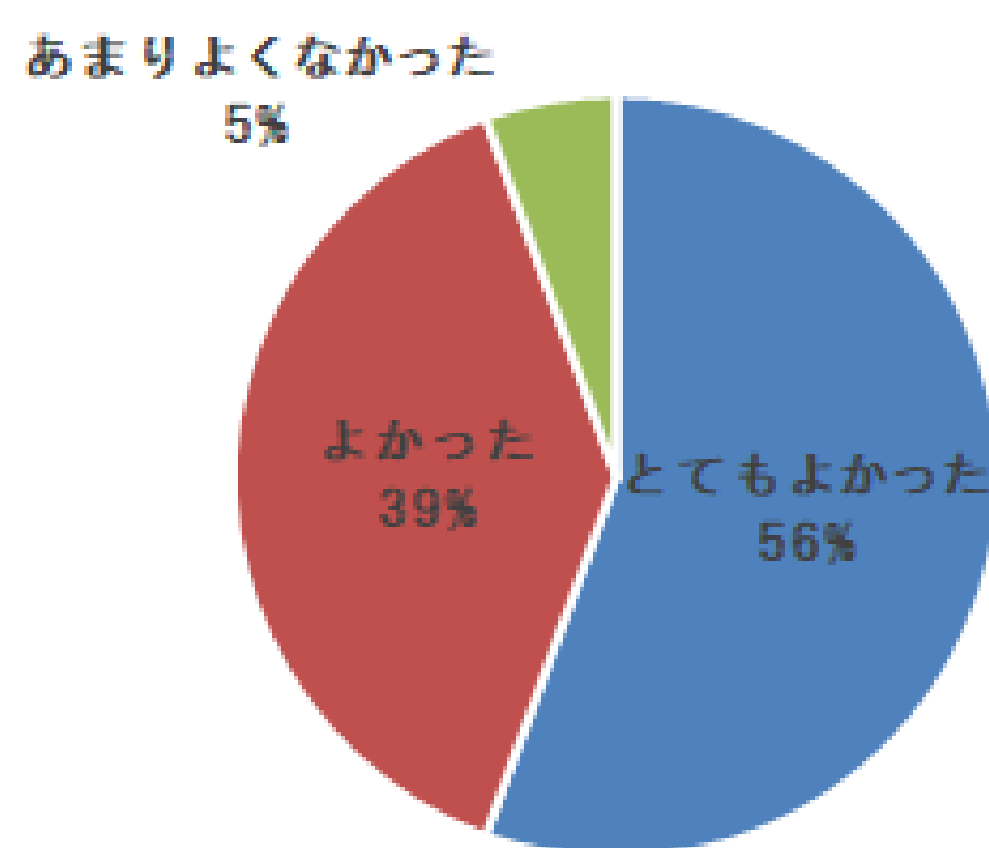
## 開催結果

※参加者アンケートより

合計24組47名の親子が参加しました！

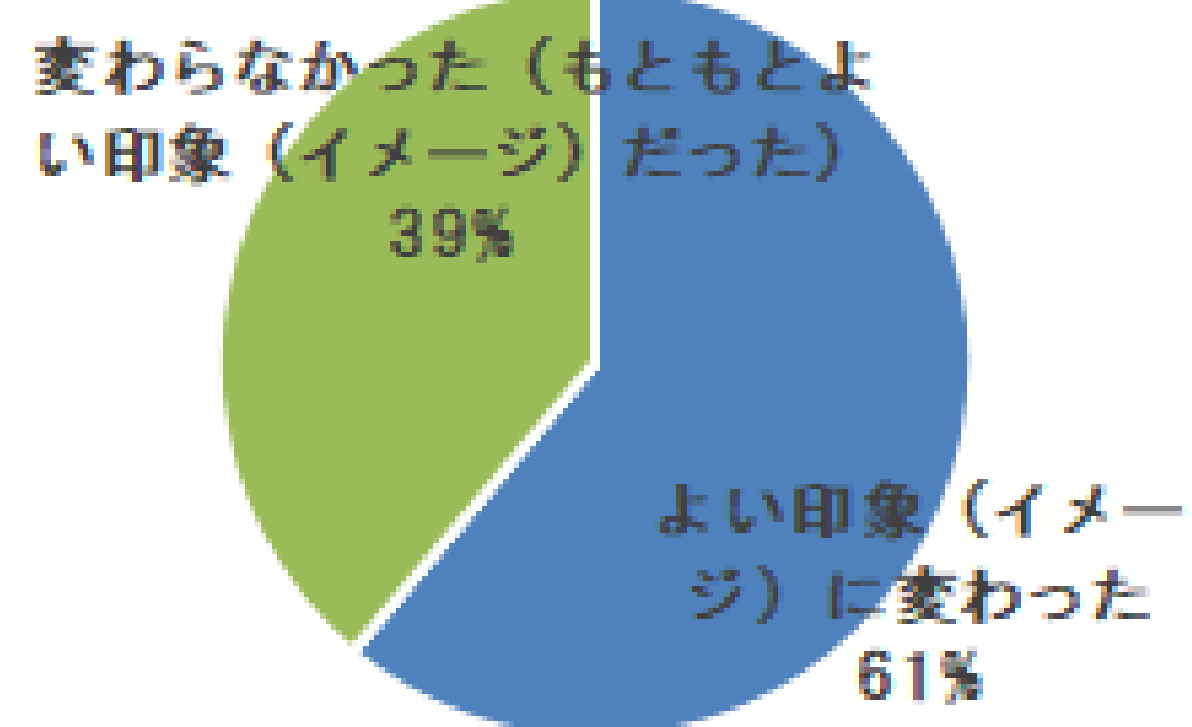
### 学習会の内容はどうでしたか？

参加者の9割以上が  
「とてもよかった」「よかった」と回答



### 介護・福祉の仕事の印象（イメージ）は変わりましたか？

参加者全員が、介護・福祉の仕事に対して  
「よい」イメージをもった（もっている）と回答



## 参加者の声

- ・介護は、たくさんの方が協力して行われていることがわかりました。専門職の方でなくても、一人ひとりがその方の気持ちを考えて接することでみんなが暮らしやすくなることに気がきました。
- ・タブレットやパソコンで記録を共有したり、IoTを介護現場で活用したりと、福祉の現場も色々と変わっているのだと思いました。
- ・なんでもかんでもやってあげるんじゃなくて、自分で出来ることを見つけてあげることが大切だということが分かった。
- ・介護士の仕事に興味を持ちました。ほっとあんしんの家にいってみたいです。
- ・介護をしている職員の方が福祉施設に入居している高齢者の方に優しく接していたり、自分でやりたい高齢者のための自助具にいろいろな工夫がされていることがわかりました。
- ・ほっと安心の家に設置された、使いやすいように工夫されている自助具が印象に残りました。
- ・今回参加出来て、娘の視野が広がる良いキッカケになりました。今後、折に触れて、介護や手話、福祉のことについて家族で話し合ったり、学ぶ機会を持とうと思います。
- ・最初は介護職に興味を示していなかったのですが、講義中から意識が変わってきていたようでした。手話には興味があったので、知っている手話が出てくると嬉しそうにしていました。
- ・貴重な機会をありがとうございます。介護の仕事の魅力が私以外からも伝われば良いかと思い、参加させて頂きました。田鶴浜高校の皆様の姿はとくに小学生には響くのではないのでしょうか。福祉を担う心ある人材が増えればと思います。
- ・介護の仕事はまさに生活を支える専門家の言葉通りで、やりがいのある素敵なお仕事だと思いました。手話は高校生の皆さんが工夫してくださる歌に合わせた手話で親しみやすかったです。
- ・手話は難しいイメージがあったけど、練習すれば歌にすることもできる楽しいツールだと思いました。

